

「事業者の規制・行政手続簡素化に関する調査」(設問票)

— ご回答にあたって —

【回答上の注意点】

- 本調査の調査票は、「設問票」と「回答票」に分かれております。ご回答は、「回答票」にご記入いただけますようお願い申し上げます。
- ご回答は、会社（法人）単位でお願いいたします。
- ※グループ会社形態の企業におかれましては、グループの構成員である会社単位でのご回答をお願いします。同一グループ内の複数会社からご回答いただいても構いません。
- ご回答は、平成28年10月末時点としてご記入ください。

【調査票の構成】

- 本調査票は以下のような構成になっております。Ⅱ、Ⅲは事業の段階ごとに手続を整理しておりますので、各段階ごとに負担を感じている手続と、負担を感じている事項を回答してください。（それぞれ特段の負担を感じていない、わからないという場合には、未回答で構いません）

Ⅰ. 貴社の概要 …… P 2

- 貴社の概要について、ご回答ください。

Ⅱ. 事業継続、事業拡大時の手続に対する負担感 …… P 3、P 4

- 事業継続、事業拡大はそれぞれ、以下手続についてご回答下さい。
 - ・「事業継続」：日々の事業活動を継続的に営む上で必要となる手続
 - ・「事業拡大」：事業規模の拡大（新しい事業所の設立等）や、新しい事業分野への展開を図る際に必要となる手続

Ⅲ. 事業開始時（創業時）、事業終了・承継時の手続に対する負担感 …… P 5、P 6

- 事業開始、事業終了・承継時はそれぞれ、以下の手続についてご回答下さい。
 - ・「事業開始」：会社を設立し事業を開始する（創業する）際に必要となる手続
 - ・「事業終了・承継」：事業を終了、承継する時に必要となる手続

* 本調査は、事業者目線での規制・行政手続の簡素化に係る実態把握を目的としているため、回答することにより、何ら不利益を被ることはありません。

I. 貴社の概要

- 問1. 貴社の会社名を教えてください。(回答票に記入をお願いします)
- 問2. 貴社の常用雇用者数について、回答票の選択肢のうち当てはまるもの一つに○をつけて下さい。
- 問3. 貴社の会社形態について、回答票の選択肢のうち当てはまるもの一つに○をつけて下さい。
- 問4. 貴社の設立年について、回答票の選択肢のうち当てはまるもの一つに○を付けて下さい。
- 問5-1. 貴社の主要業種(直近の決算で売上高が最も大きいもの)として、回答票の選択肢のうち最も当てはまるもの一つに○を付けて下さい。
- 問5-2. 問5-1で「3. 製造業」を回答した方に伺います。貴社の主要業種として、回答票の選択肢のうち最も当てはまるもの一つに○を付けて下さい。
- 問6. 貴社の現在の経営者(代表取締役)は御社の創業者でしょうか。回答票で当てはまるものに○を付けて下さい。

※P2以降の問7, 8, 9では、個別の手続について、「どの手続に負担を感じているか」「当該手続のどのような点に負担を感じているか」をお伺いします。以下に回答票への記載例を示しますので、こちらも参考にさせていただきながら、回答をお願いいたします。

※問7の回答例

負担に感じている手続 (「設問票」1. ~26. から 最大10個選択し、番号を記入) ※1つの欄に1つだけ選択し記入	「回答票(本票)」上記選択肢①~⑬のうち、 当てはまるもの全てに○を記入												
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
1. 営業の許可・認可(所管官庁の)	○	○					○						
18. 上記以外の事業活動に必要な										○	○		
23. 新しく展開した(今後展開予定)			○	○									

☆負担に感じている手続の選択肢1. ~26. から、「18. 上記以外の事業活動に必要な事項に関する手続」を選択・回答された方は、以下の欄に具体的な許認可手続を、可能であれば根拠法令名を併せて記入下さい。

手続	●●の利用許可	根拠 法令	●●法施行規則第●条
----	---------	----------	------------

☆負担に感じている手続の選択肢1. ~26. から、選択肢「23. 新しく展開した(今後展開予定の)事業分野に関する手続」を選択された方は、以下の欄に具体的な事業分野と手続を併せて記入下さい。

事業 分野	●●分野	手続	●●事業を営む許可、●●事業に使用する施設の安全確認
----------	------	----	----------------------------

II. 事業継続・拡大時の手続に対する負担感

問7. 以下の事業継続時の手続（1～18）、事業拡大時の手続（19～26）について、負担を感じている手続について、回答票に番号を記入してください（最大10選択）。また、回答した行政手続それぞれについて、負担に感じている事項について、回答票の①～⑬のうち当てはまるもの全てに○を付けてください。

※ここでいう「事業継続時の手続」「事業拡大時の手続」は、以下を基本的な整理とします。

- ・事業継続時の手続：日々の事業活動を継続的に営む上で必要となる手続
- ・事業拡大時の手続：事業規模の拡大（新しい事業所の設立等）や、新しい事業分野への展開を図る際に必要となる手続

II-1. 事業継続時の手続

【営業の許可・認可】

1. 営業の許可・認可（所管官庁の事業法を含む）に係る手続（変更申請、事業報告、届出等）

【安全・品質等に関する手続】

2. 産業保安に関する手続
3. 施設の安全（消防等）に関する手続
4. 化学品等の安全管理に関する手続
5. 生活用品、食品等の安全・表示に関する手続

【輸出・輸入】

6. 個別品目の輸出・輸入の許認可等に関する手続（貿易管理、検疫、原産地証明など）
7. 港湾における手続
8. 税関に対する手続

【公物の利用、行政との契約】

9. 道路、河川等の利用に関する手続
10. 行政への入札・契約に関する手続

【税務（会社としての申告・納付）】

11. 国税（法人税、所得税、消費税等）の申告・納付
12. 地方税（事業税、都道府県民税、事業所税等）の申告・納付

【社会保険】

13. 社会保険に関する手続

【従業員に関する手続】

14. 従業員の納税に係る事務（所得税（源泉徴収、年末調整）、住民税（特別徴収））
15. 従業員からの請求に基づく各種証明書類（就労証明書、源泉徴収票等）の発行
16. 従業員の労務管理に関する手続

【調査・統計】

17. 調査・統計に対する協力

【その他の手続】

18. 上記以外の事業活動に必要な事項に関する手続

→選択された方は、具体的な手続について回答票に記載ください。

Ⅱ－２ 事業拡大時の手続

【新しい事業所（工場、店舗等を含む）の立地】

19. 土地利用に関する手続（都市計画、農地など）
20. 環境保全に関する手続（環境影響評価など）
21. 建物に関する手続（建築確認など）
22. 生活環境に関する手続（駐車場、騒音対策など）

【新しい事業分野に関する手続】

23. 新しく展開した（今後展開予定の）事業分野に関する手続
→ 選択された方は、具体的な事業分野と具体的な手続を回答票に記載ください。

【知的財産の確保】

24. 知的財産権の出願・審査に関する手続

【補助金】

25. 補助金の交付申請時の手続（申請書の作成、添付書類の作成・収集）
26. 補助金の事後手続（実績等報告、確定検査等）

※事業継続・事業拡大という手続の整理は、便宜的なものです。事業継続時に19～26の手続に負担を感じる場合、事業拡大時に1～18の手続に負担を感じる場合についても、それぞれ該当する手続を回答票に記入いただいて構いません。

Ⅲ 事業開始時（創業時）、事業終了・承継時の手続に対する負担感

Ⅲ－１ 事業開始時（創業時）

問 8. 事業開始時（創業時）の以下 1～9 の手続のうち、負担を感じている手続について、回答票に番号を記入してください（最大 5 つ）。また、回答した行政手続それぞれについて、負担を感じている事項について、回答票の①～③のうち当てはまるもの全てに○を付けてください。

※特段の負担を感じていない、分からないという方は、未記入（空欄）で構いません。

【営業の許可・認可】

1. 事業開始の許可・認可（いわゆる営業許可や認可（届出も含む））に係る手続
2. その他、事業開始の許可・認可以外の、事業に必要な事項の許可・認可に係る手続
→ 2 を選択した方は、何の手続かを併せて回答してください。

【登記等】

3. 定款認証手続
4. 商業登記（会社設立登記）
5. 不動産登記（事業用資産の登記）

【税務】

6. 国税に関する税務署への届出
7. 地方税に関する地方自治体（都道府県、市町村）への届出

【社会保険】

8. 社会保険に関する手続

【労務管理】

9. 従業員の労務管理に関する手続（就業規則の届出その他労働法令遵守のための手続）

Ⅲ－２ 事業終了・承継時

問9. 事業終了・承継時の以下1～9の手続のうち、負担を感じている手続について、回答票に番号を記入してください（最大5つ）。また、回答した行政手続それぞれについて、負担に感じている事項について、回答票の①～⑬のうち当てはまるもの全てに○を付けてください。
※特段の負担を感じていない、分からないという方は、未記入で構いません。

【事業終了時の手続】

1. 法人の解散・清算の登記（商業登記）
2. 国税に関する税務署への届出（廃業届等）
3. 地方税に関する地方自治体（都道府県、市町村）への届出（廃業届等）
4. 社会保険の行政窓口への届出

【事業承継時の手続】

5. 営業許可・認可の承継手続
6. 商業登記（会社情報（代表者名等）の変更登記）
7. 不動産登記（事業用資産の名義、利用権、担保権の変更等）
8. 社会保険の行政窓口への届出
9. 株式や事業用資産の承継に関する手続

※選択式の設問は以上となります。その他、我が国の行政手続についてお感じになっていることがございましたら、回答票の自由記載欄への記入をお願いいたします。

「事業者の規制・行政手続簡素化に関する調査」(回答票)

I. 貴社の概要

問1. 会社名

会社名	
-----	--

問2. 常用雇用者数 ※当てはまるもの1つに回答欄に○を記入

選択肢	回答欄
1. 100人以下	
2. 101人～200人	
3. 201人～300人	
4. 300人超	

※常用雇用者には、正社員のほか、パート・アルバイトを含みます(経営者、役員、無給の家族従業者、派遣・下請従業者等は含みません)

問3. 会社形態 ※当てはまるもの1つに回答欄に○を記入

選択肢	回答欄
1. 個人事業主形態で設立し、その形態を維持している	
2. 個人事業主形態で設立したが、会社法人化している(いわゆる「法人成り」をしている)	
3. 会社法人形態で設立し、現在もその形態を維持している	

問4. 設立年 ※当てはまるもの一つに回答欄に○を記入

選択肢	回答欄
1. 1989年以前	
2. 1990年～1999年	
3. 2000年～2009年	
4. 2010年以降	

問5-1. 主要業種(直近の決算で売上高が最も大きいもの) ※当てはまるもの1つに回答欄に○を記入

業種	回答欄	業種	回答欄	業種	回答欄
1. 農業、林業、漁業		8. 小売業		15. 教育、学習支援業	
2. 建設業		9. 不動産業		16. 医療、福祉	
3. 製造業		10. 専門・技術サービス業		17. その他サービス業	
4. 電気・ガス・熱供給・水道業		11. 飲食サービス業		18. その他	
5. 情報通信業		12. 宿泊業			
6. 運輸業		13. 生活関連サービス業			
7. 卸売業		14. 娯楽業			
※18「その他」を選択した方は、右欄に具体的な業種名を記入ください					

問5-2. (問5-1で「3. 製造業」を回答した方のみ) 主要業種 ※当てはまるもの1つに回答欄に○を記入

業種	回答欄	業種	回答欄
1. 食料品		8. 非鉄金属	
2. 繊維工業		9. 金属製品	
3. 木材・家具・パルプ		10. 電気・情報通信機械・電子部品	
4. 印刷		11. はん用・生産用・業務用機械	
5. 化学・プラスチック・ゴム製品		12. 輸送用機械	
6. 窯業・土石製品		13. その他	
7. 鉄鋼			
※18「その他」を選択した方は、右欄に具体的な業種名を記入ください			

問6. 貴社の経営者(代表取締役)について ※当てはまるもの1つに回答欄に○を記入

選択肢	回答欄
1. 貴社を創業した者	
2. 創業者以外の者(従業員、役員として入社した後、代表取締役等に昇格した者)	

Ⅱ. 事業継続、事業拡大時の手続に対する負担感

1. 事業継続時・事業拡大時

「負担に感じていること」の選択肢 ※問7, 8, 9共通

【提出書類の作成負担】

- ①申請様式の記載方法、記載内容が分かりにくい
- ②提出書類の作成の負担が大きい(社内の事務作業(書類収集作業含む)や社外専門家への支払等)
- ③同じ手続について、組織・部署毎に申請様式・書式等が異なる(例えば、自治体毎、地方部局毎等)

【手続の透明性】

- ④審査・判断基準が分かりにくい
- ⑤同じ手続について、組織・部署・担当者毎により審査・判断基準が異なる
- ⑥要求根拠が不明の資料の提出を求められる

【部門間の連携・IT化】

- ⑦同様の書類(情報)を、複数の組織・部署・窓口に出さなければならない
- ⑧手続のオンライン化が全部又は一部されていない(添付書類は紙、CD等で別途提出が必要等)
- ⑨手続のオンライン化はされているが使いにくい(紙で提出した方が手続が早く完了する等)

【手続に要する時間】

- ⑩手続に要する期間(処理期間)が長い
- ⑪手続に要する期間(処理期間)が事前に示されない
- ⑫申請を受理してもらえない
- ⑬申請受理後の行政内部の進捗状況が分からない

【問7の回答欄】 ※事業継続時・事業拡大時の負担

負担に感じている手続 (「設問票」1. ~26. から 最大10個選択し、番号を記入) ※1つの欄に1つだけ選択し記入	「回答票(本票)」の上記選択肢①~⑬のうち、 当てはまるもの全てに○を記入												
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬

☆負担に感じている手続の選択肢1. ~26. から、「18. 上記以外の事業活動に必要な事項に関する手続」を選択・回答された方は、以下の欄に具体的な許認可手続を、可能であれば根拠法令名を併せて記入下さい。

手続	根拠法令

☆負担に感じている手続の選択肢1. ~26. から、選択肢「23. 新しく展開した(今後展開予定の)事業分野に関する手続」を選択された方は、以下の欄に具体的な事業分野と手続を併せて記入下さい。

事業分野	手続

Ⅲ. 事業開始時(創業時)、事業終了・承継時の手続に対する負担感

「負担に感じていること」の選択肢 ※問7, 8, 9共通

【提出書類の作成負担】

- ①申請様式の記載方法、記載内容が分かりにくい
- ②提出書類の作成の負担が大きい(社内の事務作業(書類収集作業含む)や社外専門家への支払等)
- ③同じ手続について、組織・部署毎に申請様式・書式等が異なる(例えば、自治体毎、地方部局毎等)

【手続の透明性】

- ④審査・判断基準が分かりにくい
- ⑤同じ手続について、組織・部署・担当者毎により審査・判断基準が異なる
- ⑥要求根拠が不明の資料の提出を求められる

【部門間の連携・IT化】

- ⑦同様の書類(情報)を、複数の組織・部署・窓口に出さなければならない
- ⑧手続のオンライン化が全部又は一部されていない(添付書類は紙、CD等で別途提出が必要等)
- ⑨手続のオンライン化はされているが使いにくい(紙で提出した方が手続が早く完了する等)

【手続に要する時間】

- ⑩手続に要する期間(処理期間)が長い
- ⑪手続に要する期間(処理期間)が事前に示されない
- ⑫申請を受理してもらえない
- ⑬申請受理後の行政内部の進捗状況が分からない

【問8の回答欄】 ※事業開始時の手続に対する負担

負担に感じている手続 (「設問票」1.～9. から 最大5個選択し、番号を記入) ※1つの欄に1つだけ選択し記入	「回答票(本票)」の上記選択肢①～⑬のうち、 当てはまるもの全てに○を記入												
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬

☆負担に感じている手続の選択肢1.～9. から、選択肢「2. その他、事業開始の許可・認可以外の、事業に必要な事項の許可・認可に係る手続」を選択された方は、以下の欄に具体的に何の手続か、可能であれば根拠法令名を併せて記入下さい。

手続	根拠法令

【問9の回答欄】 ※事業終了・承継時の手続に対する負担感

負担に感じている手続 (「設問票」1.～9. から 最大5個選択し、番号を記入) ※1つの欄に1つだけ選択し記入	「回答票(本票)」の上記選択肢①～⑬のうち、 当てはまるもの全てに○を記入												
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬

【自由記載(任意)】

その他、我が国の行政手続に感じていることや、本調査票で回答いただいた内容の詳細等について、
□自由にご記載下さい。